平成30年度入学生用カリキュラムマップ

【臨床教育学研究科 臨床教育学専攻　博士後期課程】

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号 凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目							
					1．知識・理解		2．技能・表現		3．思考・判断		4．態度・志向性	
					1-1	1-2	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2
18DCEC1201	特別研究Ⅰ	1	博士学位請求論文に向けた半構造的な科目である。科目の目的は、受講者の博士学位請求論文における問題意識、方法、オリジナリティの確認にある。	博士学位請求論文の完成にあるが、その過程で必要となる、論理的思考、問題に即した研究方法の確立、分析方法の習得、問題に即した議論、の各要素の習得を一つの目標としている。これらを確実に身につけることにより論文完成が近づくことになる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
18DCEC2202	特別研究Ⅱ	2	博士学位請求論文に向けた半構造的な科目である。科目の目的は、受講者の博士学位請求論文における問題意識、方法、オリジナリティの確認にある。	博士学位請求論文の完成にあるが、その過程で必要となる、論理的思考、問題に即した研究方法の確立、分析方法の習得、問題に即した議論、の各要素の習得を一つの目標としている。これらを確実に身につけることにより論文完成が近づくことになる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
18DCEC3203	特別研究Ⅲ	3	博士学位請求論文に向けた半構造的な科目である。科目の目的は、受講者の博士学位請求論文における問題意識、方法、オリジナリティの確認にある。	博士学位請求論文の完成にあるが、その過程で必要となる、論理的思考、問題に即した研究方法の確立、分析方法の習得、問題に即した議論、の各要素の習得を一つの目標としている。これらを確実に身につけることにより論文完成が近づくことになる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
18DCEC1001	臨床教育学特別講義	1	臨床教育学分野の教員が、それぞれの専門分野における研究や実践の動向、方法論等を講義することにより、理論や方法論の習得を目指す。さらに、当該専門分野の高度な知見と他の研究分野の知見を比較検討することで、臨床教育学的な研究について理解を深める。	当該研究分野で積み重ねられてきた研究を臨床教育学における研究と結び付けて理解するとともに、他分野の研究を比較検討することを通じて、臨床教育学における研究・分析の視点および方法論について理解を深める。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
18DCEC1002	教育学特別講義	1	教育学（保育学を含む）をめぐって、国内外の研究動向について案内し考察するとともに、研究テーマ・課題の設定や研究方法論上の問題について検討する。これらの講義を通じて研究分野の高度な知見を他の領域と融合させ、臨床教育学の知を創造する。	教育学（保育学）の各領域において、最新の研究動向や踏まえるべき研究遺産について知見や理解を深めるとともに、博士後期課程での研究にふさわしいテーマ選択・問題設定の仕方、研究方法論、思考法、論文構成法等について理解や関心を深め、思考力を深化させ、総体として研究能力を高める。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
18DCEC1003	臨床心理学特別講義	1	人々の心の健康の増進に寄与するために、発達や心理的な問題などをもつ人々を援助するための専門的な理論や技法を深めることを目標とする。臨床心理学の学びには教育や福祉との協働が不可欠であり、この講義を通じて、他の研究分野の高度な知見と融合させ、臨床教育学の知を創造する。	様々な領域における臨床心理学に関する専門的な知識と技法を学修し、高度な心理臨床の実践力を身につける。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
18DCEC1101	臨床教育学特別演習	1	臨床教育学分野の教員が、それぞれの専門分野の文献講読や重要トピックに関する議論を通じて、高度の研究能力および実践能力の育成を目指す。さらに、各専門分野の高度な知見を他の研究分野の知見と比較検討することで、臨床教育学的な研究のあり方を探る。	1）各専門分野における方法論を理解し、研究計画を立てられる。2）研究と実践を結び付ける視点を習得する。3）他の専門分野の研究視点から対象を考えられる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号 凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目							
					1．知識・理解		2．技能・表現		3．思考・判断		4．態度・志向性	
					1-1	1-2	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2
18DCEC1102	教育学特別演習	1	教育学（保育学を含む）をめぐる国内外の研究動向を踏まえながら、受講者のテーマや課題に沿って研究テーマ・課題の設定、研究方法論上の問題について考究する。これらの演習を通じて研究分野の高度な知見を他の領域と融合させ、臨床教育学の知を創造する。	国内外の先行研究に依拠しながら文献読解、各種調査、論文構成等の方法論の基本原理を理解し、試行的な研究を通じて実践的なスキルを身につけるとともに、自らの研究テーマについて関心を拡張させ深化させる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
18DCEC1103	臨床心理学特別演習	1	心理臨床実践における事例研究や実際例のスパービジョンを通して、心理臨床場面で利用できる技術や資質を向上させる。そして、教育や福祉の領域との協働を通して、臨床教育学の本質を理解する。	教育や福祉の現場だけでなく、医療保健、司法・犯罪、産業・労働など、様々な領域で応用可能な臨床心理学的な技能を身につける。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎